

平成28年度

事務事業評価表 A (平成27年度の実績評価)

記入年月日  
平成 28 年 4 月 15 日

Table with columns for 事務事業名 (母子健康手帳交付事業), 事業区分 (新規/継続, 単独/補助), 担当 (020103000336), 所属課 (040401), 政策体系 (0201 健康づくりの推進), 事業期間 (単年度繰返し), 予算科目 (母子保健法), and 法令根拠 (母子保健法).

(Do) 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (母子健康手帳交付の現状) and ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順 (業務内容の企画検討・妊娠届出者の台帳登録・管理).

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with 7 columns: ①手段 (事業内容の企画検討), ④活動指標 (年間交付者数), ②対象 (市内に住所がある妊婦), ⑤対象指標 (届出のあった妊婦数), ③意図 (母子健康手帳の交付), ⑥成果指標 (妊娠11週以内の届け出率), and 26-30年度実績/計画/目標値.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table showing cost breakdown by source (国庫支出金, 県支出金, etc.) and personnel costs (正規職員, 非常勤) for 27, 28, and 29 fiscal years.

Table comparing 27年度事業費実績 (45千円) and 28年度事業費予算 (45千円) across various cost items.

(4) 当該年度の実施内容

Table for implementation content in 28, 29, and 30 fiscal years, including a list of main activities like 市長マニフェスト and 合併建設計画事業.

事務事業名	母子健康手帳交付事業	事務事業No.	20103000336	所属課	健康推進課
-------	------------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 昭和41年に母子保健法が施行されたのに伴い母子健康手帳と改名された。昭和51年の改正で、母親の自主的な記入欄が増え母子の健康記録ができるようになった。平成4、11、19、22年に一部改正。
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? 岩瀬・大和・真壁の各庁舎で母子健康手帳が交付されるため身近でもらうことができ、ありがたいとの声がある。
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評価項目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 母子保健法に基づき、母子の健康保持に努める必要がある。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 妊娠がわかったら早期に届出をし母子健康手帳の交付を受けるように母子保健法に定められている。一貫した母子の健康管理・保持増進のために市として行う必要がある。
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 妊娠11週以内の届け出者を増やす必要がある。
有効性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 一貫した母子の健康管理・保持増進ができなくなる。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) → 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 他に手段がない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 母子健康手帳の交付時は、妊婦との面接の機会である。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 母子保健法の規定に基づき妊娠届出者に交付している。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	(2) 全体総括(振り返り、反省点) 19歳以下の若年妊婦が9人と増えている。11週以内の届出者が増えるように働きかけていく必要がある。																					
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 → <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 → <input type="checkbox"/> 現状維持 (複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 妊娠したら早期に届出をし、母子健康手帳をもらうように知らせていく。母子健康手帳交付と同時に妊婦健康診査受診券の交付が受けられ、健診費用の助成が受けられることを知らせていく。																						
(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 ⑦ コスト削減優先度評価結果 ⑥																						

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価 課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 確認欄 <input type="checkbox"/>
--	---